

**xtramus**

**NuPOE-1SL**  
**NuPOE-4SLM**

ユーザーマニュアル



## 序文

### 著作権

Copyright © 2024 Xtramus Technologies, all rights reserved. 本書に含まれる情報はXtramus Technologiesの所有物です。本書のいかなる部分も、Xtramus Technologiesの事前の書面による許可なく、いかなる形式または手段によっても複製、検索システムへの保存、または転送することはできません。

### 免責事項

本文書に記載されている情報は予告なく変更される場合があります、Xtramus Technologies による保証を意味するものではありません。本文書の情報は正確かつ信頼できるものと確信しておりますが、Xtramus Technologies は、本文書に含まれる誤りや不正確な情報に関して一切の責任を負いません。

### 商標

**NuPOE-1SLNuPOE-4SLM**はXtramus Technologiesの商標または登録商標です。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

### 保証

Xtramus Technologiesは、本書に付属するハードウェアについて、通常の使用環境下における適切な使用条件の下でのみ保証いたします。不適切な操作や異常な環境での使用は、本製品が正常に動作しない可能性があります。詳細な条件については、お近くの販売店にお問い合わせください。

### 販売店 連絡先

**データコントロールズ株式会社**

**E-mail: [info@dcj.jp](mailto:info@dcj.jp)**

**WEB: <https://www.dci.jp>**



## 改訂履歴

| 日付          | バージョン | 改定内容                        |
|-------------|-------|-----------------------------|
| 2021年10月28日 | 1.0   | 初版                          |
| 2023年8月1日   | 1.1   | Telnet および Web アップグレード機能を追加 |
| 2024年10月24日 | 1.2   | Web ページに手動光入力機能を追加          |



## 目次

|  |           |
|--|-----------|
| 序文.....                                      | 2         |
| 改訂履歴.....                                    | 3         |
| <b>1. NuPOE-1SL および NuPOE-4SLM の概要</b> ..... | <b>5</b>  |
| 1.1. 製品紹介.....                               | 5         |
| 1.2. 主な特徴と主な用途.....                          | 6         |
| 1.3. NuPOE-1SLの概要.....                       | 7         |
| 1.3.1. NuPOE-1SL仕様.....                      | 7         |
| 1.3.2. NuPOE-1SL フロントパネル.....                | 8         |
| 1.4. NuPOE-4SLMの概要.....                      | 9         |
| 1.4.1. NuPOE-4SLM仕様.....                     | 9         |
| 1.4.2. NuPOE-4SLM フロントパネル.....               | 10        |
| 1.4.3. NuPOE-4SLM バックパネル.....                | 11        |
| <b>2. NuPOE-1SLとNuPOE-4SLMの操作</b> .....      | <b>12</b> |
| 2.1. ハードウェアのインストール.....                      | 12        |
| 2.2. POEテストのハードウェア操作.....                    | 13        |
| 2.3. NuPOE-1SLでのPoE電圧測定.....                 | 16        |
| <b>3. NuPOE-4SLM ウェブ管理</b> .....             | <b>17</b> |
| 3.1. NuPOE-4SLM ウェブページへのアクセス.....            | 17        |
| 3.2. NuPOE-4SLM ウェブページ - システム.....           | 18        |
| 3.2.1. システム情報.....                           | 18        |
| 3.2.2. システム構成.....                           | 19        |
| 3.3. NuPOE-4SLM ウェブページ - メンテナンス.....         | 21        |
| 3.3.1. アップグレード.....                          | 21        |
| 3.3.2. 変更を保存.....                            | 21        |
| 3.3.3. システムの再起動.....                         | 21        |
| 3.3.4. 工場出荷時のデフォルト.....                      | 22        |
| 3.4. NuPOE-4SLM ウェブページ - 言語.....             | 22        |
| <b>4. NuPOE-4SLM Telnet管理</b> .....          | <b>23</b> |
| 4.1. NuPOE-4SLM の Telnet 設定.....             | 23        |
| 4.2. NuPOE-4SLM テルネットコマンド.....               | 23        |



# 1. NuPOE-1SL および NuPOE-4SLM の概要

## 1.1. 製品紹介



### NuPOE-1SL

NuPOE-1SLは、チャンネルあたり最大85Wの電力供給能力を備えたPoE負荷試験に最適なソリューションです。IEEE 802.3btおよび802.3af/at規格に完全準拠しています。NuPOE-1SLのアップグレード版であるNuPOE-4SLMは、4組の85W出力ペアで構成され、各ペアは個別に動作可能です。特別な仕様には、90W出力タイプNuPOE-4SLM-90Wもご用意しています。

### NuPOE-4SLM

802.3bt規格では、シングルシグネチャとデュアルシグネチャという2つの革新的なPDトポロジが導入されています。「シングルシグネチャPD」は、両方のペアセット間で同じ検出シグネチャ、分類シグネチャ、および電力維持シグネチャを共有しますが、「デュアルシグネチャPD」は、各ペアに独立したシグネチャを持ちます。

802.3btでは、40W~71Wの範囲でPDクラス5~8が追加され、合計9つのPoEクラスが存在します。PSEでは、この機能を満たすPDをレイヤー1またはレイヤー2のどちらかに分類するかを選択することもできます（Link Layer Discovery Protocolによる）。さらに、シングルシグネチャでは「Auto class」を選択すると、接続されたPDの最大消費電力をインテリジェントに検出し、それに応じてクラスが定義されます。

| シングル署名PD |            |
|----------|------------|
| クラス      | PSEからの最大電力 |
| 0        | 13W        |
| 1        | 3.84W      |
| 2        | 6.49W      |
| 3        | 13W        |
| 4        | 25.5W      |
| 5        | 40W        |
| 6        | 51W        |
| 7        | 62W        |
| 8        | 71W        |

PSE から供給される Xtramus の NuPOE-1SE または NuPOE-4SLM は、データと電源を分離するために各ペアセットに 2 つの RJ-45 ポートを提供するため、データを NuStreams プラットフォームまたは他のプラットフォームに転送して同時にデータ テストを実行できます。

NuPOE-1SLとその内蔵冷却ファンはPSE規格に準拠しているため、動作に外部電源は不要です。4チャンネルモデル（NuPOE-4SLM）については、より多くの高速冷却ファンを駆動するため12V DC外部電源が必要です。



## 1.2. 主な特徴と主な用途

### 主な特徴

- 802.3btおよび802.3af/at規格に準拠
- 0~8 PDクラス
- チャンネルあたり最大85W、負荷テスト中に設定可能
- PoEイーサネットトラフィックの完全なテスト
- 標準の19インチラックマウントで効率的なスペース管理が可能
- トグルスイッチによる迅速かつ効率的な設定

### 主な用途

- PSEからの連続給電能力と耐久性の検証
- PSE適合性試験
- 配線システムにおける電源確認
- 効率的な生産テスト計画のために



### 1.3. NuPOE-1SLの概要



NuPOE-1SL 前面

#### 1.3.1. NuPOE-1SL仕様

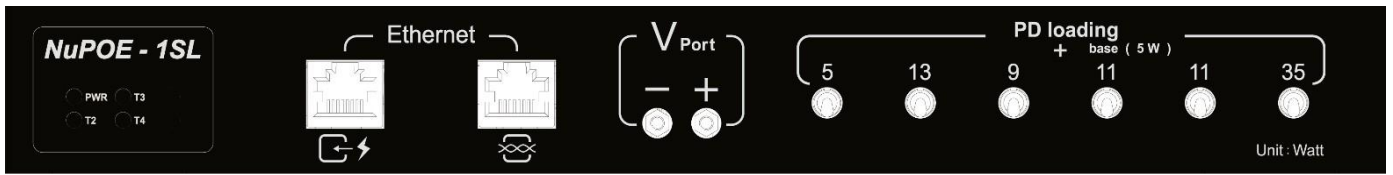
| NuPOE-1SL仕様 |  |
|-------------|--|
| 容量          | 1チャンネル   |
| 電源          | PSEより  |
| 管理ポート       | 予約済み   |
| 冷却ファンの数     | 2  |
| イーサネット速度    | 10M/100M/1000M/2.5G/5G/10Gbps                                |
| 遵守する基準      | IEEE 802.3-2005 条項 33 (IEEE802.3af)、IEEE802.3at、IEEE 802.3bt |
| PoE電力バジェット  | チャンネルあたり5~85W (±2.5%)  |
| 寸法          | 300 mm x 162.8 mm x 35.6 mm                                  |
| 温度          | 動作温度：0°C~40°C<br>保管温度：0°C~50°C                               |
| 湿度          | 動作時：0%~85%R (結露なし)<br>保管時：0%~85%RH (結露なし)                    |

注意: ユーザーが 10Gbps リンクを使用する必要がある場合は、パケット損失やエラー パケットを回避するために、Cat 6a ケーブルを使用し、長さが 70m 未満であること、テスト期間が 5 分未満であることを確認してください。



### 1.3.2. NuPOE-1SL フロントパネル

NuPOE-1SL の前面パネルには、LED、電源ポート、データポート、Vポート、PDロードスイッチが含まれています。



| NuPOE-1SL フロントパネル   |  |
|---------------------|--|
| <b>LED</b>          | PWR: 電源ステータス<br>T2、T3、T4: PoE タイプ  |
| <b>電源ポートとデータポート</b> |  : 電源ポート: PSE に接続。<br> データポート: Xtramus の NuStreams などの Ethernet テストプラットフォームにデータを転送 |
| <b>Vポート</b>         | PSEからの電力の電圧を測定するために使用  |
| <b>PDローディングスイッチ</b> | 6つのトグルスイッチは、5W、13W、9W、11W、11W、35Wの負荷に対応  |



## 1.4. NuPOE-4SLMの概要



NuPOE-4SLM 前面



NuPOE-4SLM 背面

### 1.4.1. NuPOE-4SLM仕様

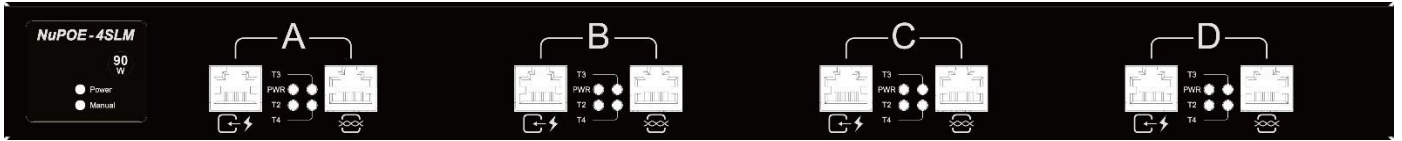
| NuPOE-4SLM仕様 |  |                       |
|--------------|--|-----------------------|
| モデル          | NuPOE-4SLM   | NuPOE-4SLM-90W        |
| 容量           | 4チャンネル (個別)  |                       |
| 電源           | PSEおよびDC 12Vから   |                       |
| 管理ポート        | ウェブ管理  |                       |
| 冷却ファンの数      | 12   |                       |
| イーサネット速度     | 10M/100M/1000M/2.5G/5G/10Gbps                                |                       |
| 遵守する基準       | IEEE 802.3-2005 条項 33 (IEEE802.3af)、IEEE802.3at、IEEE 802.3bt |                       |
| PoE電力バジェット   | チャンネルあたり5~85W (±2.5%)  | チャンネルあたり5~90W (±2.5%) |
| 寸法           | 443.6 mm x 322.5 mm x 44 mm                                  |                       |
| 温度           | 動作温度 : 0°C~40°C  | 保管温度 : 0°C~50°C       |
| 湿度           | 動作時 : 0%~85%RH (結露なし)  | 保管時 : 0%~85%RH (結露なし) |



注意: ユーザーが 10Gbps リンクを使用する必要がある場合は、パケット損失やエラー パケットを回避するために、Cat 6a ケーブルを使用し、長さが 70m 未満であること、テスト期間が 5 分未満であることを確認してください。



### 1.4.2. NuPOE-4SLM フロントパネル

NuPOE-4SLM のフロントパネルにはシステム LED と 4 つのテスト チャンネル (A ~ D) が含まれており、各チャンネルには 1 つの電源ポート、1 つのデータ ポート、および 4 つのポート ステータス LED があ

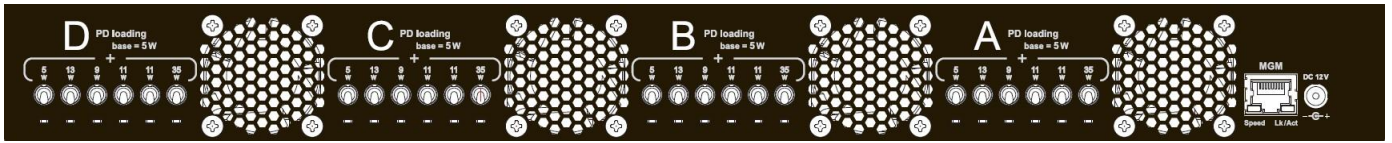


| NuPOE-4SLM フロントパーツ      |   |
|-------------------------|---|
| システムLED                 | 電源: 電源ステータス<br>マニュアル: リザーブ  |
| 電源ポートとデータポート (チャンネルA~D) |  電源ポート: PSE に接続<br> データポート: Xtramus の NuStreams などの Ethernet テストプラットフォームにデータを転送 |
| ポートステータスLED             | 電源供給: 電源ポートは PSE によって電源供給<br>T2、T3、T4: PoE タイプ (NuPOE-4SLM-90W の場合、これらの LED は点灯しません)  |



### 1.4.3. NuPOE-4SLM バックパネル

NuPOE-4SLM の背面パネルには、チャンネル A ~ D、管理ポート、DC 電源ジャック用の PD ローディングスイッチが 4 セットあります。



| NuPOE-4SLM バックパネルの説明       |  |
|----------------------------|--|
| PDローディングスイッチ<br>(チャンネルA~D) | 6つのトグルスイッチは5W、13W、9W、11W、11W、35Wの負荷に対応 |
| 管理ポート                      | ウェブ管理用                                 |
| 電源                         | 外部電源アダプター DC 12V                       |

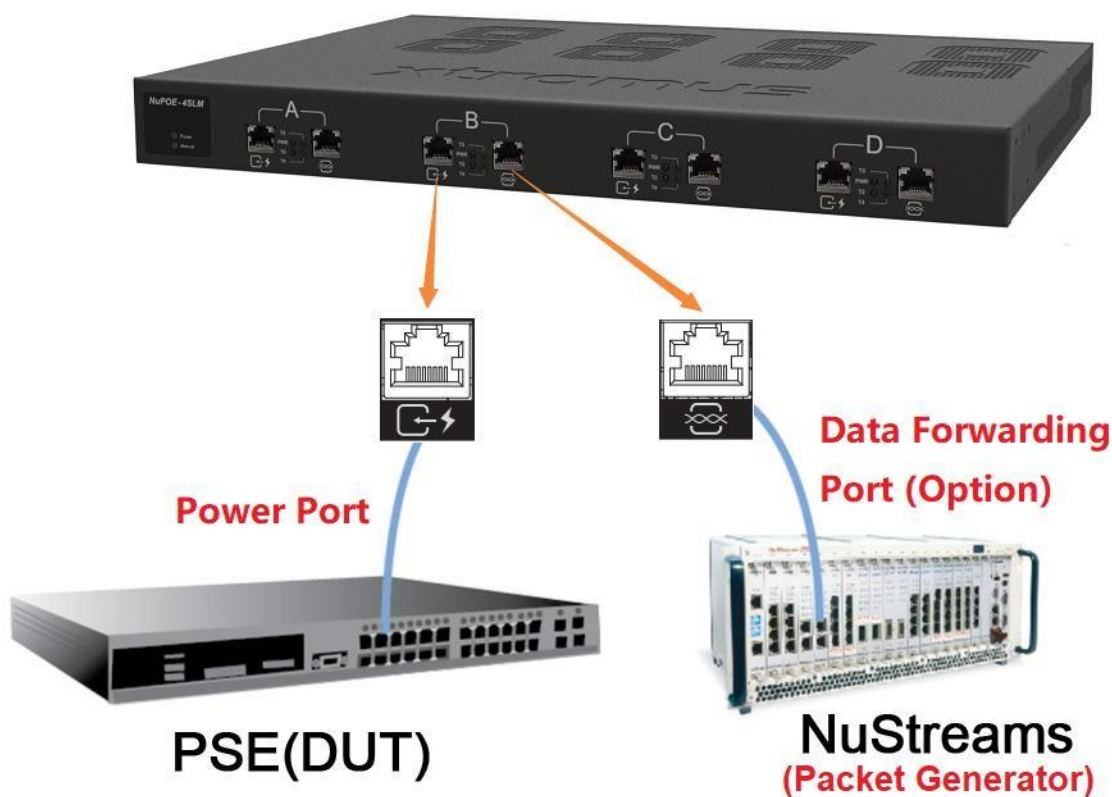


## 2. NuPOE-1SLとNuPOE-4SLMの操作

NuPOE-1SL および NuPOE-4SLM の各チャンネルには 2 つのポートが含まれており、1 つは PD ローダーとして、もう 1 つは Xtramus の NuStreams などの Ethernet テストプラットフォームにデータを転送するためのものです。

### 2.1. ハードウェアのインストール

以下は、DUTのトラフィックとPoEパフォーマンスを同時に測定した図です。この例では、PSEが「電源」ポートに接続され、NuStreamsが「データ」ポートに接続されています。PoEテストでは、NuPOE-1SLとNuPOE-4SLMはPSEから電力を供給するPDとして機能します。トラフィックテストでは、NuPOE-1SLとNuPOE-4SLMはNuStreamsへのデータフローをバイパスします。



ラックマウント設計により、大規模な PSE 機器をテストする場合でも、複数の NuPOE-1SL または NuPOE-4SLM を同時に動作させることができます。



## 2.2. POEテストのハードウェア操作

- NuPOE-1SL の電源ポートを PSE スイッチに接続すると、PSE から自動的に電力が供給され、



PWR LED と POE タイプ LED が点灯し、ファンが動作を開始します。

- NuPOE-4SLM の電源がオンになると、電源 LED と手動 LED が点灯し、一部のファンが動作を開始します。



NuPOE-4SLMの電源ポートをPSEスイッチに接続すると、PSEから電力が供給されます。



自動的に、このチャンネルの電源LEDとステータスLEDが点灯し、ファンが回転します。このチャンネルの開始 働く。



トグルスイッチがオンになっていない場合の PD の基本電力負荷は約 5W で、PSE 管理 Web ディスプレイには次のように表示されます。

| Local Port | PD class | Power Requested | Power Allocated | Power Used | Current Used | Priority | Port Status   |
|------------|----------|-----------------|-----------------|------------|--------------|----------|---------------|
| 1          | 4        | 30 [W]          | 30 [W]          | 5.3 [W]    | 100 [mA]     | High     | PoE turned ON |

NuPOE-1SLの前面とNuPOE-4SLMの背面には、電力負荷を設定するためのトグルスイッチが配置されています。トグルスイッチのオン/オフは、5W、13W、9W、11W、11W、35Wの5段階に分かれています。合計電力は、5Wにトグルスイッチのオン/オフの合計値を足した値になります。例えば、13Wのスイッチをオンにした場合、PD負荷は約18W (5W+13W) になります。



PSE管理Web表示:



| Local Port | PD class | Power Requested | Power Allocated | Power Used | Current Used | Priority | Port Status   |
|------------|----------|-----------------|-----------------|------------|--------------|----------|---------------|
| 1          | 4        | 30 [W]          | 30 [W]          | 20.2 [W]   | 378 [mA]     | High     | PoE turned ON |

5W と 11W のスイッチがオンになっていた場合、PD 負荷は約 21W (5+5+11) になります。



PSE管理Web表示:

| Local Port | PD class | Power Requested | Power Allocated | Power Used | Current Used | Priority | Port Status   |
|------------|----------|-----------------|-----------------|------------|--------------|----------|---------------|
| 1          | 4        | 30 [W]          | 30 [W]          | 23 [W]     | 430 [mA]     | High     | PoE turned ON |



### 2.3. NuPOE-1SLでのPoE電圧測定

前述の通り、PSE電源の電圧はNuPOE-1SLのVポートで測定できます。下の図は動作を示しています。



測定された電圧:





### 3. NuPOE-4SLM ウェブ管理

NuPOE-4SLM には構成 Web ページが組み込まれており、PC が接続されているネットワークに MGM ポートを接続することでアクセスできます。

PCのWebブラウザからNuPOE-4SLMの設定ページにアクセスする前に、NuPOE-4SLMのIPアドレスに合わせてPCのIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを確認してください。NuPOE-4SLMのデフォルトのIPアドレスは192.168.1.8です。

#### 3.1. NuPOE-4SLM ウェブページへのアクセス

NuPOE-4SLMの設定ウェブページにアクセスするには、ウェブブラウザを開いて、NuPOE-4SLMのIPアドレスはWebブラウザのURL欄に表示されます。ここで入力したIPアドレスはあくまで例であり、お客様のネットワーク環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

NuPOE-4SLMのIPアドレスを入力すると、ポップアップウィンドウが表示されます。ユーザー名とパスワードを入力してください。

- デフォルトのユーザー名: **admin**
- デフォルトパスワード: **admin**


※ユーザー名とパスワードでは大文字と小文字が区別されることに注意してください。

安全上の理由から、Web ページに初めてログインするときにユーザー名とパスワードを変更することを強くお勧めします。



## 3.2. NuPOE-4SLM ウェブページ - システム

### 3.2.1. システム情報



# NuPOE-4SLM

▶ **System**

- System Information
- ▶ System Configuration
  - IP Setting
  - Relay Setting
- ▶ **Maintenance**

  - Upgrade
  - Save Changes
  - System Reboot
  - Factory Defaults

- ▶ **Language**

  - English
  - 简体中文

#### System Information

|                  |                   |
|------------------|-------------------|
| Serial Number    | 123456789         |
| MAC Address      | 00:22:A2:66:66:66 |
| Firmware Version | v0.9b107          |

#### Management Port

|             |               |
|-------------|---------------|
| IP Mode     | Static        |
| IP Address  | 192.168.1.8   |
| Subnet Mask | 255.255.255.0 |
| Gateway     | 192.168.1.1   |

システム情報NuPOE-4SLM のシステム情報を表示します。

| システム情報          |  |
|-----------------|--|
| シリアルナンバー        | NuPOE-4SLM のシリアル番号。  |
| <b>MAC</b> アドレス | NuPOE-4SLM の MAC アドレス。   |
| F/Wバージョン        | NuPOE-4SLM の現在のファームウェアバージョン。   |
| 管理ポート           |  |
| IPモード           | <p>このフィールドには、NuPOE-4SLM が IP アドレスを取得する方法が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>Static</b> : NuPOE-4SLM の IP、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは手動で割り当てられます。</li> <li><b>DHCP</b>:NuPOE-4SLM の IP、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、DHCP サーバーによって自動的に割り当てられます。</li> </ul> |
| IPアドレス          | NuPOE-4SLM の IP アドレス。  |
| サブネットマスク        | NuPOE-4SLM のサブネットマスク。  |
| ゲートウェイ          | NuPOE-4SLM のゲートウェイアドレス。  |



### 3.2.2. システム構成

システム構成には次の 2 つのオプションがあります。

- **IP設定:**NuPOE-4SLM が IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを取得する方法を設定できます。また、これらのアドレスを手動で入力することもできます。
- **リレー設定:**各チャンネルの負荷電力を変更できます。


#### A. IP設定

| IP設定        |   |
|-------------|---|
| IPモード       | <p>NuPOE-4SLMがIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを取得する方法を選択できます。2つのモードがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Static :</b> NuPOE-4SLM の IP、サブネット マスク、ゲートウェイ アドレスを下のフィールドに手動で入力する必要があります。</li> <li>• <b>DHCP:</b>NuPOE-4SLM は、ネットワークの DHCP サーバーから IP、サブネット マスク、ゲートウェイ アドレスを自動的に取得します。</li> </ul> |
| IPアドレス      | このフィールドに NuPOE-4SLM の IP アドレスを入力できます。   |
| サブネットマスク    | このフィールドに NuPOE-4SLM のサブネット マスク入力可能。   |
| ゲートウェイ      | このフィールドに NuPOE-4SLM のゲートウェイ アドレスを入力可能   |
| Apply(アプライ) | ここで行った変更を適用   |

\* 注意: 上図の設定は例であり、ご使用のネットワーク環境では機能しない可能性があります。



## B. リレー設定



- ▶ System
  - System Information
  - ▼ System Configuration
    - IP Setting
    - Relay Setting
- ▶ Maintenance
  - Upgrade
  - Save Changes
  - System Reboot
  - Factory Defaults
- ▶ Language
  - English
  - 简体中文

# NuPOE-4SLM

### Relay Configuration

|                             |                              |                             |                                 |                                 |                              |                              |
|-----------------------------|------------------------------|-----------------------------|---------------------------------|---------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| <b>Cable A</b>              |                              |                             |                                 |                                 |                              | <a href="#">Manual Input</a> |
| <input type="checkbox"/> 5W | <input type="checkbox"/> 13W | <input type="checkbox"/> 9W | <input type="checkbox"/> 11W(A) | <input type="checkbox"/> 11W(B) | <input type="checkbox"/> 35W |                              |
| <b>Cable B</b>              |                              |                             |                                 |                                 |                              | <a href="#">Manual Input</a> |
| <input type="checkbox"/> 5W | <input type="checkbox"/> 13W | <input type="checkbox"/> 9W | <input type="checkbox"/> 11W(A) | <input type="checkbox"/> 11W(B) | <input type="checkbox"/> 35W |                              |
| <b>Cable C</b>              |                              |                             |                                 |                                 |                              | <a href="#">Manual Input</a> |
| <input type="checkbox"/> 5W | <input type="checkbox"/> 13W | <input type="checkbox"/> 9W | <input type="checkbox"/> 11W(A) | <input type="checkbox"/> 11W(B) | <input type="checkbox"/> 35W |                              |
| <b>Cable D</b>              |                              |                             |                                 |                                 |                              | <a href="#">Manual Input</a> |
| <input type="checkbox"/> 5W | <input type="checkbox"/> 13W | <input type="checkbox"/> 9W | <input type="checkbox"/> 11W(A) | <input type="checkbox"/> 11W(B) | <input type="checkbox"/> 35W |                              |
| <a href="#">Apply</a>       |                              |                             |                                 |                                 |                              |                              |

| リレー構成       |  |
|-------------|--|
| ケーブルA/B/C/D | チャンネルの読み込みを設定。   |
| 手動入力        | 各チャンネルの電力値を手動で入力可能。<br>固定値を加算してもこの値が得られない場合、Web ページは値を自動的に修正 |
| Apply (適用)  | ここで行った変更を適用  |



### 3.3. NuPOE-4SLM ウェブページ - メンテナンス

メンテナンス構成 Web ページでは、アップグレード、変更の保存、システムの再起動、工場出荷時のデフォルトの 4 つのオプションが使用できます。

#### 3.3.1. アップグレード

| ファームウェアのアップグレード |  |
|-----------------|--|
| ファイルを選択         | ボタンをクリックして、アップグレードするファームウェアファイルを選択してください。NuPOE-4SLMのファームウェアファイルは「*.bin」形式。 |
| 送信              | このボタンをクリックすると、NuPOE-4SLM のファームウェアのアップグレードを開始。                              |

\*注意: ファームウェアをアップグレードすると、設定は工場出荷時のデフォルト値に設定されます。

#### 3.3.2. 変更を保存

| 変更を保存     |  |
|-----------|--|
| Save (保存) | NuPOE-4SLMの設定を保存しない場合ウェブページから設定を削除すると、NuPOE-4SLMを再起動するとすべての設定が消去されます。「保存」ボタンをクリックして、設定をNuPOE-4SLMのNV-RAMに保存してください。 |

#### 3.3.3. システムの再起動



- ▶ System
  - System Information
  - ▼ System Configuration
    - IP Setting
    - Relay Setting
- ▶ Maintenance
  - Upgrade
  - Save Changes
  - System Reboot
  - Factory Defaults
- ▶ Language
  - English
  - 简体中文

### System Reboot

|   |
|---|
| <b>System Reboot</b>  |
| <b>Warning! System will reboot now! All unsaved data/settings will be lost after system reboot.</b> |
| <input type="button" value="Reboot"/>   |

#### システムの再起動

|              |   |
|--------------|---|
| Reboot (再起動) | 「再起動」ボタンをクリックすると、NuPOE-4SLMを再起動できます。ただし、システムの再起動後、保存されていない設定はすべて失われますのでご注意ください。 |
|--------------|---|

#### 3.3.4. 工場出荷時のデフォルト

- ▶ System
  - System Information
  - ▼ System Configuration
    - IP Setting
    - Relay Setting
- ▶ Maintenance
  - Upgrade
  - Save Changes
  - System Reboot
  - Factory Defaults
- ▶ Language
  - English
  - 简体中文

### Restore Default Settings

|  |
|--|
| <b>Restore to Default Settings</b>   |
| <b>Warning! System will restore all settings to default settings! All data and previous settings will be lost after restore to default settings.</b> |
| <input type="button" value="Restore"/>   |

#### 工場出荷時のデフォルト

|              |   |
|--------------|---|
| Restore (復元) | 「復元」ボタンをクリックすると、NuPOE-4SLMのすべての設定をデフォルト値に戻すことができます。復元後、保存されていないデータ/設定はすべて失われますのでご注意ください。<br>NuPOE-4SLM の設定をデフォルト値に戻します。 |
|--------------|---|

#### 3.4. NuPOE-4SLM ウェブページ – 言語

- ▶ Language
  - English
  - 简体中文

NuPOE-4SLM の Web UI は、英語と簡体字中国語の 2 つの言語をサポートしています。

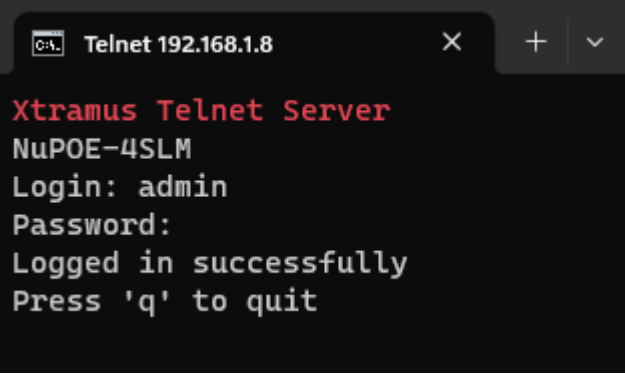


## 4. NuPOE-4SLM Telnet管理

### 4.1. NuPOE-4SLM の Telnet 設定

NuPOE-4SLM に Telnet を設定する前に、PC でこのサービスを有効にしてください。

**NuPOE-4SLMとの接続の確立**



1. デスクトップの[スタート]ボタンをクリックし、[実行]を選択します: 「CMD」と入力し、「OK」をクリックし、「telnet 192.168.1.8」と入力し、「Enter」をクリック
2. NuPOE-4SLM システムにアクセスするには、ユーザー名とユーザー パスワードフィールドに「admin」と入力

### 4.2. NuPOE-4SLM Telnetコマンド

Telnet 経由で NuPOE-4SLM にログインすると、NuPOE-4SLM の Telnet コマンドを示す NuPOE-4SLMのコマンドラインインターフェイスが表示されます。

```

NuPOE-4SLM Command Line Interface
Copyright(C) 2023 Xtramus Technologies.All rights reserved.
|
|-----|
|Group A [a|b|c|d] |
|-----+-----+-----+-----+-----+-----|
|5w |13w |9w |11wa|11wb|35w |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|off |off |off |off |off |off |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|w/W |e/E |r/R |t/T |y/Y |u/U |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|

```

| 指示                                     | コマンドの説明                                    |
|--|--|
| <b>a、b、c、d</b><br>(大文字と小文字を区別<br>しません) | チャンネルを選択してください。                            |
| <b>w/W、e/E、r/R、t/T、<br/>y/Y、u/U</b>    | 各文字は特定の読み込みに対応しており、<br>小文字はオフ、大文字はオンを表します。 |